

～先生たちの声～

なぜ
第一学園に就職したの？



- ホームページにも掲載されている
“一人ひとりの子どもたちをたいせつに”という言葉に共感し、
クラス全体で子どもたちを見る中でも丁寧に
一人ひとりを大切に関わっていきたいという思いがあり応募しました。
- 実習時に、先生たちがとても暖かくご指導してくださったので決めました。
- 学園の方針が子どもたちの事をしっかり考えた内容で、子どもたちに囲まれた環境の中で仕事ができるから。
- 子どもに接する仕事が好きだったので、この環境でやりがいのある仕事が出来ると思い。



保育士になって
印象に残っていることは？



- クラスに関係なく、困っているときや大変な状況のときには、声を掛け合い、園全体で助け合いながら保育しているところ。また、クラスの悩みについても相談し合える関係がとて素晴らしいと思います。
- 日々子どもたちの笑顔です。
- 毎日可愛いこどもたちと過ごしながら出来る仕事（環境）だと感じています。
- 卒園した子どもたちが節目（卒業・入学・成人・結婚）に会いに来てくれ成長を喜ぶことができる。



これまで不安だったこと苦勞したことなどのエピソードは？

- ピアノが苦手だったので、発表会のときなど緊張します。一生懸命がんばってやり遂げたときは達成感があります。
- 園の中で一人の職員としてしっかり仕事ができるのか。
- 行事前になると、色々と不安になりますが、「子どもたちを信じて一緒にがんばろう！」と言い聞かせています。
- 自分自身が人見知りの為、うまくやっていたか不安でしたが、温かく受け入れてもらい、すぐになじむことができました。

嬉しかったこと

やってよかったと思うことは？



- 子どもの成長を間近で感じることができること。職員や保護者の方と一緒に成長を喜び分かち合えること。
- 運動会や発表会などは、特に子どもの成長を感じ、たまらなく嬉しいです。
- 子どもたちの成長を感じたとき、その時々のお出来事に胸が温かくなることがあります。
- 子どもたちを卒園させたとき。





仕事の中で大切にしていることは？

- どんなときでも笑顔で過ごすこと。子どもたちの笑顔を見ると自然と笑顔になっていることがたくさんあります。
- いつも笑顔で。
子どもたちの目の高さで接する。何事にも落ち着いて考え行動するよう心がけています。
- 周りをよく見て行動し、楽しく仕事する。
- 「本当にこれでいいのか？これで大丈夫か？」
第三者の目線で考えられる余裕を持てるようにしている。



自分が成長したと感じるときは？



- 活動の振りかえりをすると「もっとこうすればよかった」と反省があるが、次にうまくいくと保育者として成長できたかなと自信になります。
- 自分で進んで動ける場面が増えたこと。
- 新しい取り組みでも、子どもたちと挑戦しやり遂げられたとき。



これから就職する人へアドバイスや
メッセージを！

- 大変なことも沢山ありますが、子どもたちの笑顔に癒され、
元気をもらえる仕事です。
- 不安なことも沢山あると思いますが、まずは子どもたちと
笑顔で遊ぶこと。
迷ったときは一人で抱え込まず、周りに頼ることも大切です。
- 初めは不安なことばかりでも、一つずつ解決していくと自分の力になると感じています。
色々なことを、恐れず自分のペースで進んで頑張ってもらいたいです。
- 大変な仕事ですが、その分やりがいも大きいです。
最初は不安でも、周りの先生たちが教えてくれるので安心です。
- 日々の苦労や大変なことがあります、子どもたちの笑顔や保護者からの
何気ない言葉で喜びを感じる人がたくさんあります。

